

2010 **10**

11号

独立行政法人
国立病院機構
National Hospital Organization



Matsumoto Medical Center

理念

いのちの尊厳を重んじ、質の高いやさしい医療を提供します

まつもと医療センター

- ◆ 日本医療機能評価に認定 2
- ◆ がん市民公開講座のご報告 3
- ◆ 病院祭のご案内 4
- ◆ 中信松本病院 呼吸器外科紹介 6
- ◆ 塩ノ崎医院紹介 8
- ◆ 不登校と医療 最近の診療トピックス 9
- ◆ 夏の思ひ出 10
- ◆ お知らせ 11
- ◆ 第一回まつもと医療センター登録医大会のご案内 12

Matsumoto Medical Center

日本医療機能評価機構に認定されました

松本病院は、7月2日付で(財)日本医療機能評価機構の定める認定基準(Ver.6.0)を達成していることが証されました。

今後とも地域の皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

病院機能評価を受審して

受審が決まり準備を始めた当初は、機能評価は難しいので大変だとの思いが強く、また今回から新バージョンの機能評価となり、資料が全くないために何をしていたのかわからないといった状態でした。アドバイザーの方から基本的な考え方を教えていただき、資料が手に入って徐々に理解が進んで来ると、やらなければいけないことが多数あり、反面、うちの病院はここはちゃんとできているというところも見えてきました。終わってみれば、新しいことをやるということとは少なく、現在やっていることを整理してしっかりと説明できるようにするという作業が多かったように思います。職員全員の頑張りの甲斐があって、おかげで認定を受けることができました。今回受審を経験したことで、理念や意識が職員全体で共有され、他部署のことがよくわかるようになり、縦や横の連携が強くなって、病院全体としての一体感が増したと感じています。今後はこの一体感を持続して、病院全体で理想とする医療の実現に向け、日々努力して行きたいと思っています。

松本病院機能評価準備委員長

脳神経外科医長 渡辺 宣明



病院機能評価とは？

財団法人日本医療機能評価機構による、病院を対象とした第三者評価。国民の医療に対する信頼を構築し、病院全体の機能や医療サービスの向上を図ることを目的に、受審する病院が増えています。評価機構の示す体系的な項目についての審査を受け、優れている点や改善すべき点が評価所見により具体的に示されます。評価を受けるための準備を進めることそのものが医療の質の向上と効果的なサービスの改善につながります。中信松本病院は平成19年5月にバージョン5で認定されています。

がん市民公開講座のご報告

7月3日(土)にがん市民公開講座が開催されました。
多くの皆様にご来場いただきまして、ありがとうございました。

前立腺がんの

診断と治療

泌尿器科医長 小宮山 齋こみやま さい

前立腺がんは、前立腺がん検診(PSA検査)で早期発見が可能です。また、前立腺がんの多くは比較的進行の遅いおとなしいがんです。早期なら手術でも放射線治療でもよく治ります。薬物治療でも進行を抑えることができます。しかし、治療には副作用の可能性もあります。主治医とよく相談されることが大切だと思います。現在では患者さんもネットやパンフレットなどで独学することもできます。それでもわからない場合は、外来診療時間外に予約で説明時間をとりますので、お申し出ください。



婦人科がんの

早期診断と予防

信州大学医学部産婦人科

堀内 晶子ほりうち あきこ

日本の婦人科検診受診率は先進国中で最も低い状況です。これは婦人科という診療科が受診しづらい診療科であることがひとつの要因ですが、婦人科検診の重要性が知られていないことも大きな原因と考えられます。そこで今回、婦人科検診の意義を知っていただくことを目的としてお話をさせていただきます。特に、子宮頸がんについては最近、発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)が子宮頸がんの原因であることが分かっています。また、その予防ワクチンが日本でも使用され始めています。子宮頸がんは婦人科検診を受けていれば早期診断が可能です。今後はより多くの方に婦人科検診を受けていただくことが重要と考えます。

がん治療の

日々を支える

お金・介護・悩みごとへのサポート

相談支援センター

ソーシャルワーカー

植竹 日奈うえたけ ひな

がんの治療が始まると出てくるさまざまな心配事についての相談をお受けしているのが相談支援センターです。医療費について、所得保障について、障害年金や入院保険について、療養のしかたについて、介護について、さらに、患者さんの気持ちが落ち込むのをどうやって支えたらいいか、職場にがんについてどういうふうに伝えたらいいか、などを講演ではお話させていただきました。センターでは看護師と社会福祉士(ソーシャルワーカー)が生活や人生のこれからに関わるいろいろな悩みごとをお聞き致します。気軽にご利用ください。

まつもと医療センター



10月16日(土)
10:00~15:00

会場 中信松本病院

見よう、触れよう、感じよう あなたに身近なまつもと医療センター

まつもと医療センターは、統合してから第2回目の病院祭を中信松本病院で開催します。「まつもと医療センター」を広く地域の皆様に知っていただきたいと、職員が様々なアイデアを出し合い手作りの病院祭を準備しました。

講演 小口利幸塩尻市長
13:00~

コンサート
松本市民吹奏楽団
12:00~

中山太鼓
10:00~



病院祭タイムスケジュール

	10	11	12	13	14	15
ホー ル	開会式	「鈴の会」の踊り	市民公開講座：災害時の応急処置について	松本市民吹奏楽団演奏	講演：塩尻市長	
正面玄関		救急車展示	院内探検ツアー			
リハビリ室		体験コーナー				
外来棟	診察室	健康相談・健康チェック				
	外来待合	展示パネル				
廊下等		フリーマーケット・養護学校展示				
中庭		こども広場・パフォーマンス				
		屋台				
駐車場		中山太鼓				

市民公開講座

**災害時の
応急処置について**

松本広域消防局
小松消防司令補

救急車展示

屋台

院内探検ツアー



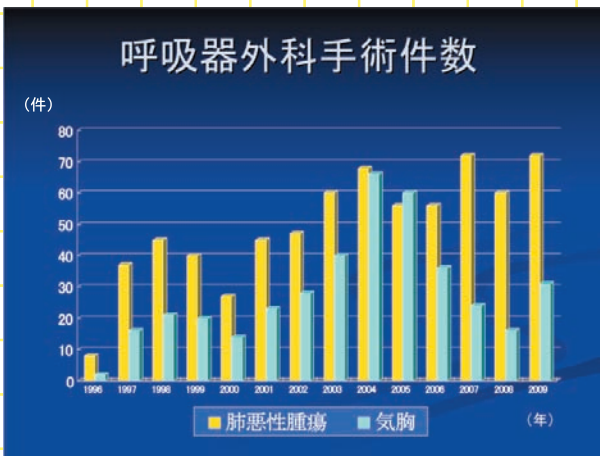
**アルフちゃんやアルクマくんも来るよ!!
ぜひおでかけください**

お問い合わせ
まつもと医療センター 管理課
TEL 0263-58-4567

科紹介

中信松本病院呼吸器外科では、呼吸器の専門医が、呼吸器疾患に関する診療にあたっています。
今回は、呼吸器外科についてご紹介致します。

<p>呼吸器外科が担当している疾患は、肺がん・転移性肺腫瘍（他臓器のがんや肉腫が肺に転移した病巣）等の肺悪性腫瘍、気胸（若年者の自然気胸や高齢者の肺気腫等に合併した続発性気胸）、膿胸、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍等の外科治療です。当院は開院以来、呼吸器内科と呼吸器外科が連携して治療を行う呼吸器疾患の専門医療を病院の一つの大きな柱としています。</p>	<p>当院は呼吸器外科学会の呼吸器外科専門医合同委員会で基幹施設に認定されています（全国では248施設が認定、うち長野県内は3施設）。現在は指導的立場の医師2名（信州大学呼吸器外科出身）と信州大学呼吸器外科より交代で派遣されてくる呼吸器外科医師1名の計3名で診療</p>
<p>を行っていません。以前は医師2名でしたが、2009年7月より1名増員となり、手術可能な日時が増え、外来診療も月から金曜日の毎日可能となりました。左下の表は1997年当院開院以来の肺悪性腫瘍と気胸の年間手術件数の推移です。肺がんは転移性肺腫瘍を加えた肺悪性腫瘍手術件数はほぼ年々増加し、2009年は72件の手術を行いました。</p>	<p>気胸手術件数は2004年までは年々増加しましたが、松本市内の他病院で気胸の手術が施行されるようになり、救急で病院に受診することが多いという疾患の性質上2006年からは減少傾向でした。しかし、特に高齢者の難治性続発性気胸症例の他病院からの紹介は多く、2009年の手術件数は前年に比べ増加しま</p>



した。当院呼吸器外科での診療の最も大きなうりは、迅速な検査および診断が可能な事です。例えば胸部レントゲン検診で異常があると言われて当院を初診した患者さんに対しては、同日CT等の精密検査と結果説明が可能ですので、問題がなければ一回の受診で終わりになります。

呼吸器外



呼吸器外科外来スタッフ

もし、手術が必要な場合は、さらに必要な検査も迅速に計画実施でき、初診から治療開始（手術）までの時間は他の病院と比較してかなり短期間で可能です。現在は医師3名によるチーム医療を基本としており、安全で確実な手術の実施は当然のこととし、

患者さんおよびご家族の方との間の十分なコミュニケーションと丁寧な説明を心懸けています。また、肺がん術後補助化学療法（抗がん剤治療）、肺がん術後再発症例に対する化学療法も積極的にを行っています。肺がん術後再発症例についても、種々の抗がん剤の出現により、治癒は望めないものの再発後も比較的長期間、元気で普通の生活が可能な方が増えてきています。不幸にして積極的治療が困難となった場合は、疼痛対策をはじめとした緩和医療緩和ケアチームも活発に活動しています。

医師不足が騒がれている昨今ですが、正直言いますと、当院呼吸器外科の診療状況としては、まだまだ余裕があるのが現状です。呼吸器疾患にて何かお悩みの方

統括診療部長（呼吸器外科）

矢満田 健

のさらに多くの受診をお待ちしています。診療所あるいは連携病院の先生方には日頃から大変お世話になっておりますが、引き続きご指導よろしくお願いたします。

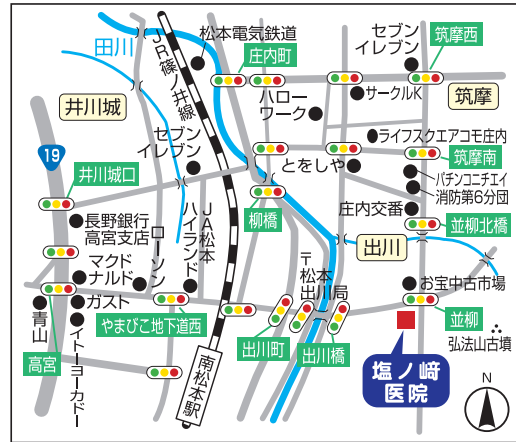


病棟スタッフ

塩ノ崎医院紹介



しおのざき ふみひろ
塩ノ崎 文博 先生



〒390-0825 長野県松本市並柳1-4-8
TEL (0263) 28-0880 FAX (0263) 25-4277

診療時間

時間/曜日	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	×	○	○
15:00~18:00	○	○	○	×	○	○

*休診日/木曜日・日曜日・祝日

Q…医院の特長をおしえてください。
当院は平成4年4月開院し、来年に20年を迎えます。開院時はCT、胃力メラ、大腸ファイバー、エコー等、重裝備の布陣で臨みましたので、近隣にはあまり医者がいないこともあって、かなり忙しい思いをいたしました。しかし、現在はここ並柳町内だけでも、前田整形外科、なわた耳鼻科、せきくりニック、調剤薬局として、フジハラ

薬局、クリーン薬局と医療環境は充実し落ち着いております。当院は当地のプライマリケアとしての一般内科診療を担当し、この一環として、在宅医療を行っております。以前に中信松本病院の在宅医療研究会にお誘いをうけたのですが、勉強に對しては、出不精ですので心を入れ替えねばと思っております。訪問看護師さんに、助けられながら、現在16名の在宅医療の診療とグループホーム1ヶ所の訪問診療を行っております。また、開業当時より、胃力メラ、大腸ファイバーを施行しております。胃力メラは年間600例、5年前よりほぼ全て経鼻内視鏡に変更し、好評をいただいております。(処置は病院任せですが)大腸ファイバーは、とても難しく小生はする気になれませんでした。義姉の浦野にお願いし、月1〜2回のペーシングで年間1200例施行しております。最近、健康志向とタバコの値上げに伴い、禁煙希望者が増えてまいりましたので、禁煙外来を開始いたしました。

Q…先生をご紹介ください。
小生はここ並柳のセロリ農家の跡取りとして生まれ、筑摩小学校、附属中学、松本深志高校へと進みました。親の将来、地元に残れる職業を考えたのでしようか。その路線にまんまと乗せられ、その気になって東北大学医学部に進学しました。昭和55年に大学を卒業し、東北大学抗酸菌病研究所(元々は結核の研究所です)に入り、肺移植について研究してまいりました。当時、肺移植を研究しているのは、東北大学のみで、この時の研究が実を結び、その時の師匠である藤村先生が日本初の脳死肺移植を成功させております。現在は、ともに仕事をしていた近藤先生が、東日本(東京を含む)の肺移植を一手に引き受けて、かなり忙しそうです。(臓器移植法の改正により、毎週のように脳死患者が出ております)学問は好きな方ではありませんでしたので、松本へ帰ってどこかの病院に拾ってもらおうと思いましたが、まずは松本病院を考えたのですがうまくいかず、信州大学第2内科の古田先生にお願いして第2内科の研究生として、両小野国保病院に勤めさせて頂く事になりました。この時には第2内科の先生方、小野病院の下田先生には色々とお話して頂きました。何となく、一人でやっていく根拠のない自信が持てたような気になって、平成4年4月実家の田圃を漬して、内科医院を開業いたしました。

Q…まつもと医療センターについて
内科の立場からは、中信松本病院の神経内科と呼吸器内科・外科は県内でも1、2を争うハイレベルの陣容です。松本病院も同様に、肝臓内科、血液内科はトップのレベルです。お世話になり感謝いたしておりますが、もっと世間レベルの高さを広く知られるようになってほしいと願っております。病院連携ですが、地域医療連携室のおかげで、以前よりスムーズに患者さんの紹介ができ、非常にありがたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いたします。最後にありますが、小生は、松本市医師会肺がん読影委員会をしておりますが、肺がんの最終診断(3次精密検査)と治療を中信松本病院の呼吸器内科、呼吸器外科の先生方をお願いしております。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

リレー形式

最近の診療トピックス(19)

不登校と医療

長野県教育委員会によると、2008年度の不登校児童生徒の在籍率は、小学校は全国で最も高く(63.2人)、中学校では全国5番目だったと言います。この対策として、県は「笑顔で登校」支援事業を始めるといいます。一方で、インクルージブ教育の流れを受け、通常学級でもいわゆる軽度発達障害(注1)あるいはすべての(障害をもつ、持たないにかかわらず)児童生徒が、地域の学校で学べるようにしていく方向が検討されています。学校の現場はさらに多様なニーズに対応の必要性が増し、戸惑いが予想されます。

さて、不登校は原因も対処もさまざまのため、各分野のいろいろな方がいろいろなことを論じ、百花繚乱の様を呈しています。今回は、医療からみた不登校について考えてみたいと思います。

不登校には、多種多様な疾患が隠れています(表参照)。複雑な環境が背景にあることも稀ではありません。ですから、初期対応医としてはまず、単に「急学」とするのではなく、これらの疾患が背景にある可能性を検討する必要があります。多く経験するのは、起立性調節障害や頭痛の合併です。起立性調節障害はフィナプレスという血圧計を用いた新しい診断基準が示され、起立直後性低血圧、体位性頻脈症候群、神経調節性失神、遷延性起立性低血圧と下位分類されるようになりました。

検査で身体疾患が否定され、なお発達障害や精神科的疾患の可能性が否定できない場合は、小児心身医学会のガイドラインに従って継続診療していくこともあります(注2)。大切なのは、初期対応医と専門医が連携し、併診していくことです。関係性が築き上げられた初期対応医とクライアントの関係あるいは面接は、初期対応医が傾聴を続ける限りにおいて、力動的治療法という技法に通じます。

また、学校側は立场上、登校刺激をしがちですが、ひきこもるような形で不登校に至った場合には、場合によっては悪循環になることもあります。したがって学校

との調整も初期対応医または主治医の仕事となりえます。忙しい外来で不登校のクライアントを相手するのは大変なことですし、何より「回復」に時間と労力がかかります。しかしそれをおろそかにしないことが、医療からの家族支援、教育への支援、ひいては社会への大きな貢献になると考えます。

注1) Asperger 障害、知能が境界域以上の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥/多動性障害をさす。

注2) 小児心身医学会ガイドライン集―日常診療に生かす4つのガイドライン。南江堂2009

表：不登校の背景に存在する可能性のある疾患等

1 身体疾患

気管支喘息、アトピー性皮膚炎、副鼻腔炎、過敏性腸症候群、膠原病、アレルギー性紫斑病、慢性腎炎、胃炎、憩室炎、虫垂炎、腸回転異常症、慢性疲労症候群、悪性疾患、甲状腺機能亢進症低下症、起立性調節障害、睡眠障害、片頭痛、副腎白質ジストロフィー、ライオンズーム病、多発性神経炎、亜急性硬化性全脳炎、ミトコンドリア病、Wilson病、溶連菌感染症後自己免疫性精神神経症候群(PANDAS)、てんかん、染色体異常など

2 精神疾患および発達障害

適応障害、不安障害、気分障害、身体表現性障害、精神遅滞、学習障害、コミュニケーション障害(表出性言語障害、吃音症など)、広汎性発達障害(自閉症含む)、注意欠陥多動性障害、反抗挑戦性障害、行為障害、排泄障害、分離不安障害、選択性緘黙、反応性愛着障害、神経性無食欲症、統合失調症など。

3 その他

虐待、愛情遮断症候群など。

小児科医長

石田 修一
いしだ しゅういち



SUMMER の思い出

●夏祭り

重症心身障害者病棟では、入院児者に「夏」を感じてもらうために7月14日午後1時から、療育訓練棟と養護学校体育館を使用して夏祭りを実施しました。体育館には屋台を出して雰囲気盛り上げました。特別ゲストとして仮面ライダーにも登場を願いました。（写真の右後方に緑色の仮面ライダーがいます）

いろいろな人たちと共に過ごした暑い夏の楽しい3時間でした。



療育指導室長 山川和正

●七夕会

7病棟では7月22日に七夕会を開催しました。合唱やスタップによるハンドベル演奏を行い、多くの皆さんから好評を得ることができました。

次回は、12月にクリスマス会を行う予定です。



療養介助員 清水(耕)、山田

●松本ぼんぼん

2010

天候にも恵まれ、多くの職員が「まつもと医療センター」に集結しました。勤務終了後に駆けつけた職員も途中から加わり、法被の数が足りなくなるほどの大人数が一体となって踊り、猛暑を吹き飛ばしました。職種の垣根を越え、2病院間の交流ができるのも、この「松本ぼんぼん」への参加があるからこそと考えます。



2010年連長 古田 清

●松本病院で

映画撮影

松本病院の病棟で6月6日に東宝映画「岳」の撮影を行いました。東宝側では、病院らしい病院であるということで当院を選んだとのこと。この映画は小栗旬さん・長澤まさみさん・中越典子さんが出演する山岳救助を題材としたコミックを映画化したものです。当日は映画撮影独特の緊張感の中、俳優さんが演技をしていました。なお、当院は現在も松本市に協力して東宝映画「神様のカルテ」の撮影を行っています。



お知らせ

第55回消化器病学会甲信越支部 市民公開講座のご案内

テーマ **消化器のがん 知ろう、語ろう、考えよう**

日時 平成22年 **10月24日(日)**
午後1時から4時

レザンホールで
行ないます

申込不要
入場無料

場所 レザンホール 中ホール (塩尻市大門七番町)

司会 長野赤十字病院 病院長 清澤 研道 先生

講演1 『胃がんの診断と内視鏡治療』

まつもと医療センター松本病院 消化器科部長 宮林 秀晴 先生

講演2 『「大腸がん」と言われたら』

まつもと医療センター松本病院 救急医療部長 小池祥一郎 先生

講演3 『C型肝炎と肝がん』 信州大学医学部 消化器内科 教授 田中 榮司 先生

世話人 まつもと医療センター松本病院 統括診療部長 古田 清
問い合わせ先 まつもと医療センター松本病院 地域医療連携室 TEL 0263-86-2812

医療の高度化に伴う医学の進歩とその恩恵を社会一般の方々へ還元するため、日本消化器病学会では「市民公開講座」を各地で開催しています。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

(松本病院 統括診療部長 古田 清)

中信松本病院

在宅医療研究会

テーマ/ **医療と援助の現場で生じる、感情と対人関係について**

講師/ 村井病院 副院長 今井 杉雄 先生

日時/ 11月11日(木) 17時30分～

場所/ 中信松本病院第一会議室

地域の医療・福祉に関わる方々が対象の研究会です。たくさんのご参加をお待ちしています。
(事前申し込みは必要ありません。)

中信松本病院

健康教室 寿台公民館で行います!

テーマ/ **肩こりと肩の痛み**

講師/ 整形外科医師・リハビリテーション科長 小林 博一
リハビリテーション科理学療法士 福田浩美 宮嶋宏美

骨密度(20名まで)、血圧、血糖、体脂肪の測定を無料でを行います。

日時/ 10月29日(金) 12:30～ 測定受付開始
13:00 測定
場所/ 寿台公民館 14:00～15:00 講演

中信松本病院

新任医師紹介



呼吸器外科
やまだ きょうこ
山田 響子
平成14年卒

■ 専門
呼吸器外科 全般

■ 所属学会資格

- ・日本外科学会
- ・日本胸部外科学会
- ・日本呼吸器内視鏡学会
- ・日本臨床外科学会
- ・日本外科学会専門医
- ・日本肺癌学会

数年前、松本病院で外科研修をさせていただきました。今回は、呼吸器外科医としてお世話になります。どうぞよろしくお願いたします。



整形外科
たかざわ あきら
高澤 彰
平成19年卒

■ 専門
整形外科 一般

■ 所属学会資格

- ・日本整形外科学会

7月よりお世話になっております。まだまだかけ出しの整形外科医で、勉強させていただくことだらけです。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

第1回まつもと医療センター登録医大会のご案内

日時 平成22年11月15日(月) 18:45~21:00

会場 東急イン クリスタルルーム(3F)

プログラム

Opening Remarks 18:45

まつもと医療センター院長 米山威久

Part 1 18:50~19:20

演題① 消化器がんの治療

消化器病センター長 小池祥一郎

演題② 心不全の治療

心不全センター長 矢崎 善一

Part 2 19:20~19:50

**演題③ 小児科における09/10新型インフルエンザ
入院症例の検討ー季節性入院症例との比較**

小児科部長 岩崎 康

演題④ 肺がんの治療成績

統括診療部長・呼吸器外科 矢満田 健

Part 3 20:00~21:00

司会 消化器科部長・医局長 宮林 秀晴

ー情報交換会・懇親会ー

お陰さまで、まつもと医療センターの記念すべき第1回登録医大会を開催する運びとなりました。左記のようなプログラムで進行的に行います。20時からは立食形式での情報交換会および懇親会も企画しております。多くの先生方のご出席を職員一同、心よりお待ちしております。

ち申し上げております。登録医ではない先生や、事前にお申し込みいただいていない先生方のご出席も歓迎いたします。☆問い合わせ先
まつもと医療センター松本病院 地域医療連携室
TEL 0263-86-2812

まつもと医療センター

第11号 平成22年10月1日発行

発行人 院長 米山 威久

松本病院

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209

TEL.0263-58-4567 FAX.0263-86-3183

中信松本病院

〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811

TEL.0263-58-3121 FAX.0263-86-3190

<http://mmccenta.jp/>



● **編集後記** ●
今年の夏は厳しい暑さが続き、*「さわやか信州」*は何処へ行ってしまったのやら…。けれど、この広報誌が皆さまのお手元に届くころには、心地よい秋風が吹きわたっていることでしょう。
表紙の写真は編集委員が多数決で選んでいます。いつも素敵な写真を提供してくださる出版社の方々に感謝・感謝です。
(U)